Creative Enzymes®

大腸菌由来の糖リン酸加水分解酵素、組換え型

Cat. No. NATE-1228

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、糖リン酸加水分解酵素（EC 3.1.3.23）は、次の化学反□を触媒する酵素です：糖リン酸 + H2O ↔ 糖 + リン酸。したがって、この酵素の二つの基質は糖リン酸とH2Oであり、二つの生成物は糖とリン酸です。この酵素は加水分解酵素のファミリーに属し、特にリン酸モノエステル結合に作用するものです。この酵素クラスの系統名は糖リン酸ホスホヒドロラーゼです。
別名	シュガーリン酸ホスホヒドロラーゼ

製品情報

由来	エシェリキア・コリ株 K-12 サブストレイン MG1655
形態	3.2 M 硫酸アンモニウムで供給されます
EC番号	EC 3.1.3.23
CAS登□番号	9023-07-8
分子量	34233.0 Da
純度	> SDS-PAGEによる評価で95%
活性	7.786 U/mg
濃度	45.60 U/ml
最適pH	5.5
最適温度	> 40°C
単位定義	1ユニットは、pNP-リン酸塩（15.6 mM）から78.1 mMの酢酸ナトリウムバッファー（pH 5.5）中で、0.064 mg/mLのBSAと6.25 mMのMgCl2を含み、40°Cで、消光係数18000 M-1cm-1を使用して、1分間に1μmolのpNPを放出するのに必要な酵素の量として定義されます。

使用法とパッケージング

調製方法	使用前に酵素沈殿を完全に均一化するために、バイアルを十分に振とうしてください。

保管・発送情報

保存方法	4°Cで保管してください（常温で発送されます）